

株式会社 Life Chain

「商品の安全性＝動物実験で解決」
その概念に終止符を

9/11付 (株)Life Chain IRレポート



目次

- ①社長から
- ②活動記録
- ③JAVA様への取材
- ④3C活動報告
 - ④-1 国班の活動
 - ④-2 行動班の活動
 - ④-3 商品班の活動
- ⑤当日の教室内の配置
- ⑥販売する商品について
- ⑦感染対策について



①社長挨拶

こんにちは！株式会社Life Chain社長北畠碧彩です。
社長に就任してからの約4ヶ月間は
今まで経験したことのない忙しさと、
気づいたら一日が過ぎているようなあっという間な日々でした。
夏休みも感染対策のため話し合いなどに規制がかかるなか、
各部署それぞれが企業理念達成に向かい努力してまいりました。
文化祭本番まであと少ししかありませんが、
沢山の方に自社の取り組みに賛同していただけるよう
精進してまいります。引き続きよろしくお願いします！！

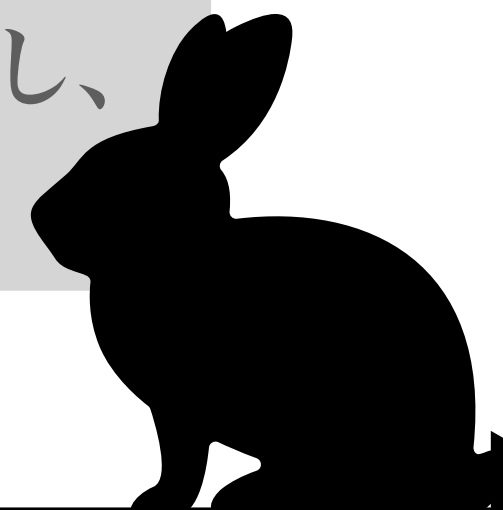


②活動記録

クラス全体ミーティング
各班の進捗状況の共有とロゴの決定。
また動物実験を減らすために
私達にできることを
社員全員で考えました。

行動の活動

世界の活動を共に日本では具体的にどのようなことを
すれば良いか、独自の視点から考えました。
また、Java様の取材を元に、日本の動物実験を
している会社を調べ、その会社に動物実験の現状、
また私たちの考える動物実験を減らす方法を共有し、
会社の方針の改心をしていただきました。



夏休み初期

夏休み中期

夏休み後期

9月上旬

9月中旬

Java様への取材

日本の動物実験の現状について
取材させていただきました。
ここで教わったことが
次からの活動の
基盤になりました。

世界の活動

日本の動物実験の立ち位置を知るために
海外の動物実験を行っている会社に
取材を行いました。また、日本でも
動物実験賛成派の専門家・私たちとは
違う考えの人の意見を聞いたことで
より多角的な視点で考えました。

商品の活動

商品を買っていただくためには
動物実験賛成派の人を納得させなければ
いけません。そのために動物実験賛成派の会
社、また動物実験有無が明確ではない会社、
計50社にアンケートをとり、賛成派の人
にも響くようなプレゼンを作成中です。

③JAVA様への取材



7/30にJAVA様に
取材を行いました。

以下、Java様に取材した際の、質問の一部です。

Q1.HPに記載されている私たちに出来ることというページに書かれていること以外でも更にできることはありますか？

また、HP以外で簡単に誰でもできることはありますか？

A.動物実験をしている会社にもメールを送ったり、記載がなく不明な会社には、動物実験しているのかを聞くべきだ。

Q2.知ってもらってから出来ることは??

A動物実験をしている会社にも、動物実験をして欲しくない、ということをしつかり伝える、動物実験の現状を多くの人が必要がある

これらを踏まえて、私たちはスリーシーの活動に繋げることができました。

④3C活動報告

3C、通称スリーシーとはLife Chain独自のプロジェクトです。

3 C独自の考えた3つの観点である、

「Commodity」 「Conduct」 「Commonwealth」

から見た動物実験の現状を知り、その解決策を発信します。

④-1国班

国班の最終目標

国が動物実験に対してどのように考えているのかを知る
そして、声を上げる大切さを感じて頂く

その為に国班が行った活動

現在日本では動物実験の代替法は複数あるが、あまり広まっていないこと、
動物実験についての法令が曖昧なものであることを知りました。

そこでJAVA様にお話を伺ったところ、これらの問題を解決するには日本の現状を
少しでも多くの人に伝え、輪を大きくしていく必要があると分かりました。

※JAVA様とはNPO法人 動物実験の廃止を求める会のことです

文化祭当日は動物実験賛成派の日本実験動物学会様に動物実験の必要性を教えていただくことで
動物実験についての視野を深め、賛成反対双方からみた日本の現状を展示する予定です。

また、国の班は海外の動物実験反対派の会社であるhumane society international様・日本の動物実験賛成派の学会に取材をし、それぞれの観点から調査をしました。

〈取材内容〉

humane society international様

世界で動物実験を減らすために
具体的にしていること

学会

- ・どんな目的で動物実験をするのか
- ・動物を使って実験をすることで
心が痛むことはないか
- ・動物実験反対派の人たちに対してどう考えているか
- ・1つの大きな実験では、主に何の動物を
どれくらい使っているのか

それらの質問へ回してくださった事柄に関しては当日展示にてご紹介します！

④-2行動班

行動班の最終的目標

私たちにでも出来る簡単に出来る
動物実験について知ってもらう取り組みを知る。

その為に行動班が行った活動

①JAVA様への取材

7/30に行ったJAVA様への取材の際、私達が簡単に取り組みに協力できる方法をお伺いしたところ、現在開設されているSNSでの情報を広めていくことが動物実験を知ってもらうきっかけとなるとのことでした。下のURLから是非ご覧下さい。

〈JAVA様の各SNSアカウント〉

Facebookアカウント：<https://m.facebook.com/JapanAntiVivisectionAssociation>

Twitterアカウント：https://mobile.twitter.com/JAVA_ANIMAL

Instagramアカウント：https://www.instagram.com/java_animal/

②企業へ自社の活動を宣伝

日本の動物実験を行う約25社の会社に企業体験で私達が行ってきた活動・動物実験の現状をまとめたものを資料として添付し、メールを送らせていただきました。その中で前向きにご検討してくださる会社もありました。もし可能であればzoomなどでプレゼンをさせていただく予定です。

文化祭当日とその後の流れ

文化祭当日はJAVA様の取材の詳細を展示し、文化祭後も企業へのアプローチを続けていきたいと思っております。

④商品班

商品班の最終目標

身近にある動物実験されている商品を知る。

そしてお客様が今後商品を買う際「動物実験をしているか」を考えながら
選んで頂けるよう意識を改善する

その為に商品班が行った活動

1.動物実験に対する意見を外部の方からも取り入れる

私達は動物実験に賛成と考える方にも納得して頂けるような展示を行いたいと考え、
医学の進展において動物を用いた実験をされている方の考えを伺いました。

また、動物実験を行なっている商品を販売していない会社にも取材させて頂き、
動物実験に対する思いを伺いました。

2. アンケート調査

私達は動物実験をされている商品の多くが洗面類や美容品類と考えましたが本当なのかを調べるべく美容品類、食品類、家具類、文房具類をお取り扱いの企業様、それぞれ7～10社に、動物実験を行なっているかと、行なっている場合、その理由を調査しました。結果に関してとそれに対しての私たちの考え、そして最終目標を達成できたかどうかは当日、展示にてお伝え致します。

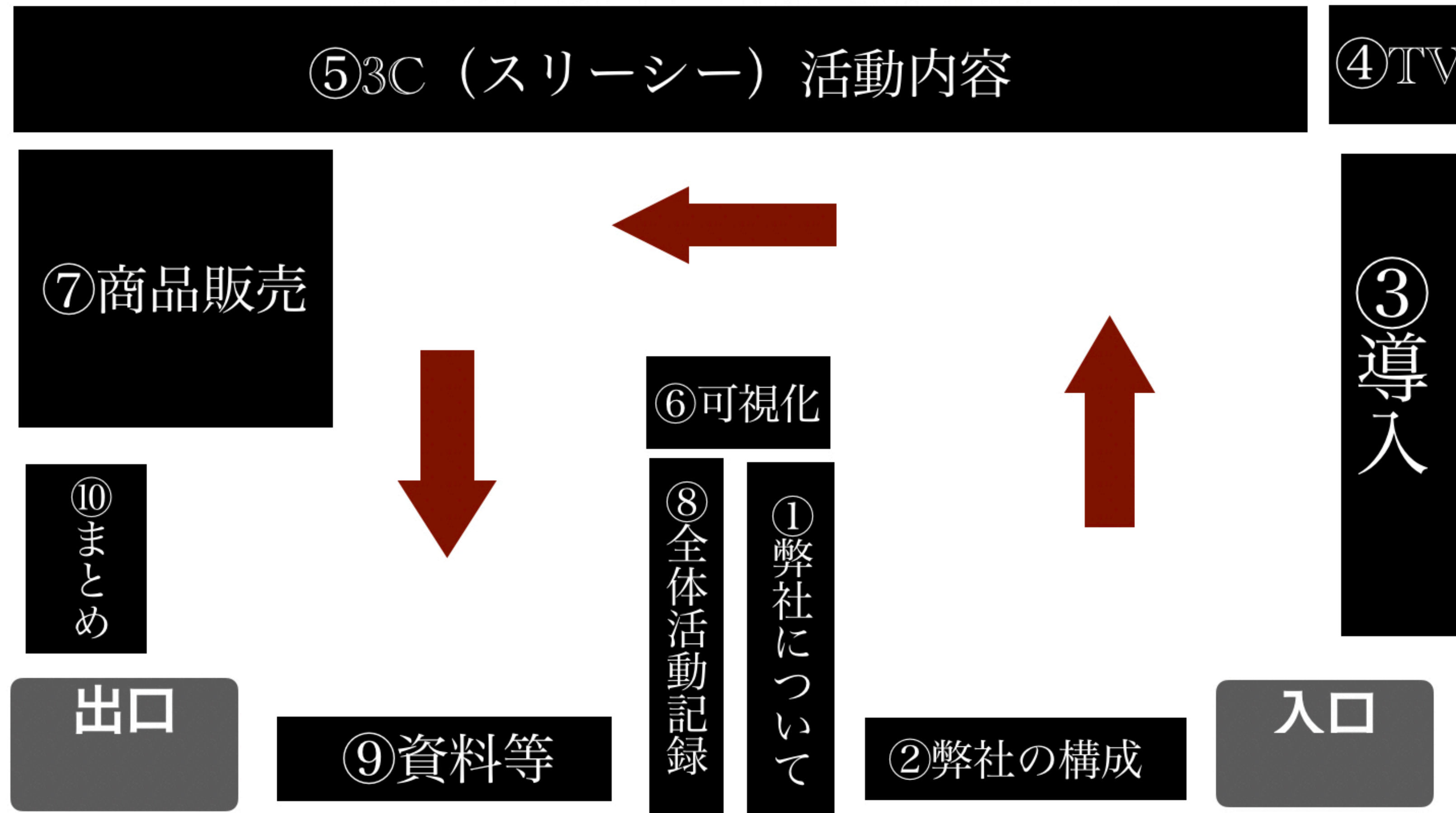
商品班と行動班の繋がり

「商品班」では幾つかの種類の会社に動物実験をしているのか、していないのかのアンケート調査を行ない、実際にどのくらいの会社が動物実験を行っているのかを調べ、
「行動班」では、商品班のデータを元に、実際に動物実験を行なっている会社の動物実験の現状を知り、私たちが独自で考えた動物実験を減らす方法などを提案して、動物実験減少に働きかけました。

このように3Cが連携する事で、より深く動物実験の現状を知り、
不要な動物実験を減らす方法などを提案するなどの「行動をすること」ができました。

⑤当日の教室配置

教室のレイアウトが決まりましたのでご報告させていただきます。



①弊社について	会社発足の経緯、 企業理念 、会社・企画名の由来など
②弊社の構成	どのような理由からどのような部署があるのか、また社員の思いなど
③導入	動物実験とは何か、現在の日本の動物実験の現状（取材などから）
④TV	動物実験について、動物目線から描かれている 「 Ralph 」のアニメーション上映
⑤3C活動内容	弊社の社員が文化祭当日までに各部署で行ってきたこと
⑥可視化	動物実験の現状を視覚的に知ってもらうため 実際に動物実験を行われた動物達の写真
⑦商品販売	動物実験を行っていない商品の販売（ 弊社オリジナルステッカー 付）
⑧全体活動記録	会社全体としての発足から文化祭当日までの流れを年表形式で展示
⑨資料	取材先からいただいた資料や、私たちが実際に取材の際に使った資料の展示
⑩まとめ	動物実験を減らしていくために私たちができることの提示。また弊社の展示や販売を通して、動物実験に対してが考え方が変わったのかアンケートを取る

⑥販売する商品について

商品の一部変更、オリジナルロゴシールデザインが
確定しましたのでご報告させていただきます。

当日販売する商品は以下の物です。

社員一同、皆様に日頃からお使い頂ける商品をお選び致しましたので
何卒、お買い求め下さい。東棟4階講堂前でお待ちしております！

△マザーソープグレープフルーツが事情によりローズマリーに変更されました！！

マザーソープ

ラベンダー・グレープフルーツ
各400円

ハンドソープ(250ml)

ラベンダー・グレープフルーツ・ユーカリ
各700円

ハンドクリーム

ラベンダー
グレープフルーツ
各300円

バスソルト

ラベンダー
200円

バスシュガー

レモングラス
200円



また、商品に貼るシールのデザインが
以下のものに決定しました！
当日は商品にこのオリジナルシールを
貼ることで、必要のない動物実験を
減らすことに貢献していると改めて
感じて頂き、商品を使用する
人の意識がchain(鎖)のように
繋がりをもち変わっていくことを
狙いとしています。

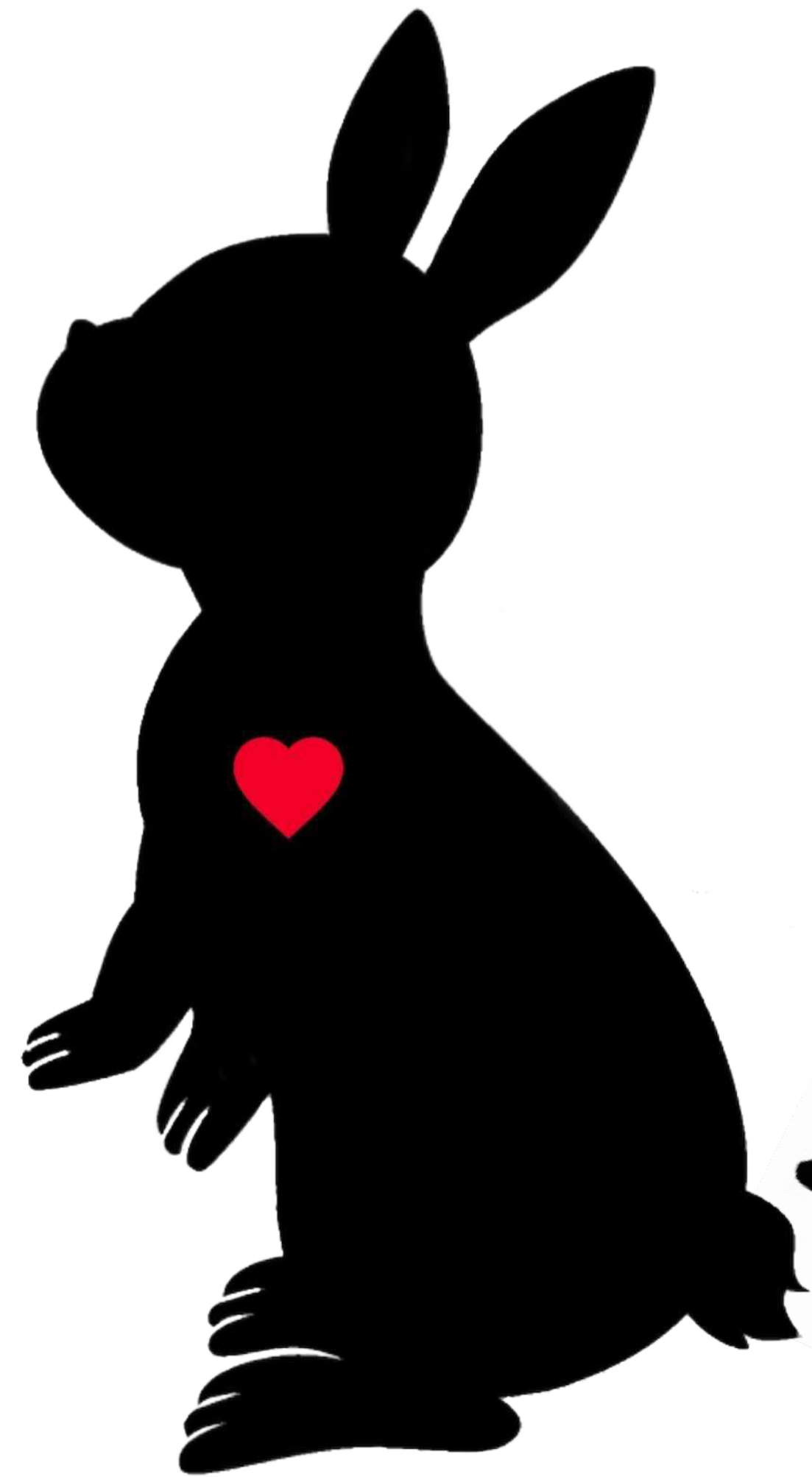


⑦感染対策について

感染状況が心配な世の中ですが、安心して展示に来ていただけるよう
社員全員で話し合って決めた自社の展示スペースで行う

感染対策について報告させていただきます。ご来場される方もご協力よろしくお願いします。

- ①入店する前は必ず消毒をしていただくようご協力お願いします。
- ②出来るだけ空気の入れ替えができるようドアを常にかけておきます。
- ③教室の中が密にならないよう入場制限を設ける場合があります。ご了承ください。
- ④展示を見る際は人と人の間を最低1m空けるようご協力ください。
- ⑤社員は教室にいる際必ずフェイスシールドを着用します。
- ⑥レジの前にはアクリル板を設置する予定です。
- ⑦商品やお金を直接触ることのないようにレジ担当は手袋をつけることを義務づけます。
- ⑧従来ならテスターをご用意していましたが、
コロナ対策のため今回テスターの提供はありません。



(株)Life Chain